

# 応用統計学会 2025 年年会プログラム

主催：応用統計学会

後援：日本計量生物学会

2025 年 5 月 17 日（土）

ハイブリッド開催

（現地：富山国際会議場 + オンライン Live 配信）

チュートリアルセミナー

「一般化ランダムフォレストの理論と因果効果推定への応用」

2025 年 5 月 16 日（金） 14:00～17:00

参加費：正会員 2,000 円，非会員 4,000 円  
学生（会員，非会員とも）1,000 円

年会・総会

2025 年 5 月 17 日（土） 9:15～18:45

参加費：正会員，後援学会員 4,000 円，非会員 6,000 円  
学生（会員，非会員とも）1,500 円

# 応用統計学会2025年年会プログラム

主催：応用統計学会

後援：日本計量生物学会

日時：2025年5月16日（金）14:00 - 17:00（チュートリアルセミナー）

5月17日（土）9:15 - 18:45（年会・総会）

会場：富山国際会議場 + オンライン Live 配信

---

5月16日（金）チュートリアルセミナー

主催：日本計量生物学会・応用統計学会

---

14:00-17:00 テーマ「一般化ランダムフォレストの理論と因果効果推定への応用」（会議室 201・202）

演者：

- 中村 知繁（順天堂大学）
- 

5月17日（土）年会・総会

---

9:15 開会の挨拶（会議室 201・202） 企画担当理事 川野 秀一（九州大学）

9:20-10:10 特別講演I（会議室 201・202） 座長 川野 秀一（九州大学）

- 今泉 允聡（東京大学）

「大自由度モデルのための新しい高次元統計とニューラルネットワーク理論」（オンライン）

10:20-11:35 学生セッションI（会議室 201・202） 座長 長尾 大道（東京大学）

- 吉田 悠夏, 新垣 隆生, 黒木 学（横浜国立大学）

「Evaluation of “Probabilities of Causation” in Case-Control Studies : Identification and Estimation」

- 仲田 尚生, 山口 光, 田畑 耕治, 富澤 貞男（東京理科大学）

「順序付き Intraclass 分割表における独立モデルの分解」

- 佐藤 哲也, 八木 文香, 瀬尾 隆（東京理科大学）

「Testing equality of variance-covariance matrices with monotone missing data」

- 浦崎 航, 田畑 耕治, 富澤 貞男（東京理科大学）

「Multi-categorical PRE に基づく連関尺度の提案と社会調査データへの応用」

- 齋藤 陽太（東京理科大学）, 榎本 理恵（国士舘大学）, 瀬尾 隆（東京理科大学）

「楕円分布における尖度パラメータについて」

11:40-12:25 ポスターセッション（会議室 203）

12:45-14:00 学生セッションII（会議室 201・202） 座長 姫野 哲人（滋賀大学）

- 岡田 和也, 林 賢一（慶應義塾大学）

「ペアデザインにおいて分類性能指標が逆転する現象について」

- 二階 壮真, 後藤 佑一, 佃 康司（九州大学）

「精度構造の推定に基づく共分散構造のロバスト推定に関する研究」

- 屋良 淳朝, 寺田 吉彦 (大阪大学)  
「深層学習を用いたポアソン過程データに対するノンパラメトリック回帰」
- 長谷川 弘貴, 岡田 幸彦 (筑波大学)  
「非反復型のハード閾値法による低ランクテンソル推定の検討」
- 楠井 俊朗, 長尾 大道, 伊藤 伸一, 加藤 慎也, 徳田 智磯 (東京大学)  
「深層学習によるスロー地震の確率微分方程式表現の獲得と現象理解の深化」

14:10–15:10 一般講演 I (会議室 201・202) 座長 永井 勇 (中京大学)

- 姫野 哲人 (滋賀大学), 山田 隆行 (京都女子大学)  
「欠測を含む高次元データに対する二標本検定」
- 小野島 隆之 (滋賀大学), 神保 雅一 (統計数理研究所)  
「適応的実験計画による脳状態依存刺激法の最適化」
- 華山 宣胤 (尚美学園大学), Hwang Myung Jin (Korea University)  
「Human Mortality Database から得られ Period データの分析に基づく日本と韓国の寿命分布の上限の推定」
- 宮下 洋一 (一般社団法人 町田市経営診断協会)  
「対数極値分布：多様な分布形状を持つ分布モデルの提案」

15:20–16:10 特別講演 II (会議室 201・202) 座長 川野 秀一 (九州大学)

- 鈴木 大慈 (東京大学)  
「事後学習およびテスト時推論の理論と方法論」

16:20–17:20 一般講演 II (会議室 201・202) 座長 三枝 祐輔 (横浜市立大学)

- 折原 隼一郎 (東京医科大学), 大東 智洋 (東京理科大学)  
「ノンパラメトリックベイズを利用した潜在アウトカムの同時分布の推定可能性」
- 板谷 勇輝, 林 賢一 (慶應義塾大学)  
「項目反応理論におけるダイバージェンスに基づく項目パラメータのロバスト推定」
- 槻 智也, 林 賢一 (慶應義塾大学)  
「共変量シフト下での転移学習とその影響の定量化」
- 一色 修平, 林 賢一 (慶應義塾大学)  
「Co-primary endpoint を設定する国際同時医薬品開発計画における一貫性を考慮した対象地域集団の症例数設定」

17:25–17:55 学会賞表彰式 (会議室 201・202)

17:55 閉会の挨拶 (会議室 201・202) 会長 南 美穂子 (慶應義塾大学)

18:00–18:45 応用統計学会総会 (会議室 201・202)  
(総会は年会の終了後)

## ポスターセッション

- P-01 : 柳原 宏和 (大阪公立大学)  
「MCp 規準の拡張可能性」
- P-02 : 中島 和基 (総合研究大学院大学), 二宮 嘉行 (統計数理研究所)  
「区分回帰分析におけるモデル選択手法の疫学データへの適用」
- P-03 : 吉場 稜晟, 桃崎 智隆, 安藤 宗司 (東京理科大学)  
「区間打ち切りを考慮したパラメトリックベイズによる生存関数の推定」
- P-04 : 内藤 旭希, 桃崎 智隆, 安藤 宗司 (東京理科大学)  
「Kaplan-Meier 法と区分指数分布の補完による平均生存時間の推定 : 補完開始時点の検討」
- P-05 : 石田 太一, 桃崎 智隆, 安藤 宗司 (東京理科大学)  
「ランダム化比較試験における異質治療効果の推定法の比較研究」
- P-06 : 岡原 龍之介, 桃崎 智隆, 安藤 宗司 (東京理科大学)  
「区間打ち切りを考慮した一般化ペアワイズ比較に基づく指標に対する逆確率打ち切り重み付け推定法の性能評価」
- P-07 : 孫 嘉鴻 (東京理科大学), 榎本 理恵 (国士舘大学), 瀬尾 隆 (東京理科大学)  
「多変量標本尖度における検定統計量の分布について」
- P-08 : 徳田 智磯, 長尾 大道 (東京大学)  
「深層学習モデルを基礎にした複数観測点地震検出手法の開発と応用」
- P-09 : 久保 幸平 (同志社大学), 岡部 格明 (名古屋大学), 宿久 洋 (同志社大学)  
「同一空間上への埋め込みによる 2 群の RNA 速度比較について」
- P-10 : 吉田 悠夏, 黒木 学 (横浜国立大学)  
「Estimating the Interventional Mean and Variance using Transportable Linear Causal Effects」

## 交通アクセス



## 2F



問い合わせ先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル 5F

(財) 統計情報研究開発センター内

応用統計学会事務局

FAX : 03-3234-7868, E-mail : applstat@sinfonica.or.jp